

スキャン・レース

Class _____ No. _____ Name _____

技能・形態・時間	読む(探し読み) 個人 3分
この帯のねらい	既習ページから、先生の指定した情報(数字・名前・語句)を最速で探し出す。1語ずつ読まずに「目的の情報だけ拾う」探し読み(スキャニング)の構えを毎日つくる帯。

やり方

毎回この流れ(先生の英語の合図で始まる)

1

Open your textbook to page Close it... wait!

指定ページを開いて、いったん本を閉じる(フライング防止)

2

Find: “What time does Aya get up?” Ready, go!

先生が「探すもの」を発表→一斉にページを開いて探す

3

Found it? Stand up and freeze!

見つけたら立って静止(答えは言わない)

4

Check the answer together.

全員そろったら(or 30秒で)答え合わせ→次の問題へ2～3問

ルール

・音読しない(探し読みは目のトレーニング)

・見つけても答えを叫ばない(立って待つ)

・数字・固有名詞・太字はスキャンの目印

きろく やるたびに記録しよう(のびていく自分が見える)

回	日付	見つけたタイム／問題数	ひとこと(できたこと・次の目標)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

☆レベルアップ！慣れたら「情報が無いフェイク問題」を混ぜる(無いと確信して No answer! と言えたら満点)。新しい単元の最初にやると、本文の下見(プレリーディング)を兼ねる。ワークシートや実物のチラシ・時刻表でやると入試の資料読解の帯になる。

先生へ(この帯活動の運用)

スキャニング(探し読み)は、入試の資料問題・日常の情報検索の基礎技能。精読とは別の読み方だと生徒に宣言してから始める(「全部読まない練習です」)。出題は数字→名前→言い換え表現の順に難しくなる。既習ページを使うので教材準備ゼロ、単元テスト前の範囲復習にもなる。